

平成25年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	統合ナノバイオメカニクスの創成
研究代表者	山口 隆美
審査の所見	<p>本研究は、計算ナノバイオメカニクスの分野で優れた研究を進めてきた応募者が循環器系、呼吸器系及び消化器系を中心に分子・細胞レベルから組織・臓器レベルにかけての生命現象を生体システムとして統合的に理解するための、統合ナノバイオメカニクスの創成を目指しているものである。</p> <p>併せて、高度の計算機シミュレーション技術を用いてヒト生命現象解析プラットフォームを構築し、この分野の更なる研究展開を図ろうとしているものでもある。</p> <p>本研究の実施により世界に誇る独創的な研究成果を上げること、さらに、独自の技術を基にした生命現象プラットフォームや診断用バイオチップの開発などについて、革新的な貢献を果たすことが期待できる。</p> <p>以上により、特別推進研究に相応しい研究として採択すべき課題であると判断した。</p>